

製品名: Rab 34 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16753**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	29kDa

抗原情報

遺伝子名	RAB34
別名	RAB34; RAB39; RAH; Ras-related protein Rab-34; Ras-related protein Rab-39; Ras-related protein Rah
遺伝子 ID	83871.0
SwissProt ID	Q9BZG1
免疫原	抗血清はヒト RAB34 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 206-255

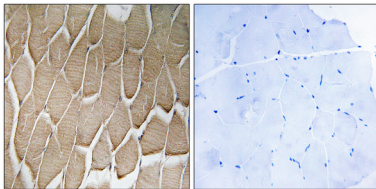
背景

この遺伝子は、タンパク質輸送に関与する低分子 GTPase である RAB ファミリーに属するタンパク質をコードします。このファミ

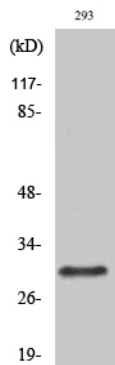
リーメンバーは、リソソームの再配置とマクロピノサイトーシスの活性化に関与する分泌経路のゴルジ体結合型メンバーです。この遺伝子の選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。この遺伝子は、異なるリーディングフレームを持つ機能的に異なる核小体タンパク質をコードする9アミノ酸残基反復配列 (NARR) 遺伝子と重複し、エクソン構造を共有しています。 [RefSeq 提供、2012年1月],機能: タンパク質輸送。リソソームのゴルジ体周囲領域への再分配に関与。類似性: 低分子GTPaseスーパーファミリーに属する。Rabファミリー。細胞内局在: ゴルジ体複合体と関連。サブユニット: RILPと相互作用する。

研究分野

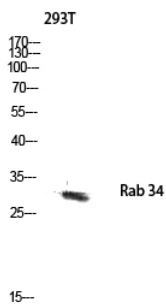
画像データ



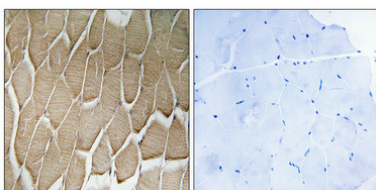
RAB34抗体を用いたパラフィン包埋ヒト骨格筋の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



1: 500に希釈したRab 34ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



293T溶解物のウェスタンブロット分析 (Rab 34抗体を使用)。抗体は1:500に希釈した。



パラフィン包埋ヒト骨格筋の免疫組織化学染色。抗体は1:100 (4℃、一晩)に希釈した。抗原賦活化には、高温高圧トリス EDTA (pH8.0)を用いた。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。